

# 第4回「おいしい ふくしま いただきます！」 キャンペーンを実施しました

## <開催趣旨>

いわき市産農林産物の魅力や認証 GAP\*（農業生産工程管理）の取組を消費者へ紹介するためのキャンペーンを開催しました。

※GAP（ギャップ：Good Agricultural Practice）とは、農産物の生産工程を記録・改善していくことで、より安全・安心な農産物を消費者へ届けるための取組のことです。

## 1 期間

令和6年11月1日（金）～11月30日（土）

## 2 場所

いわき湯本温泉 松柏館（いわき市常磐湯本町三函 158）



▲ 朝食に提供される「福、笑い」

## 3 内容

今回は、期間中に宿泊された方 732 名に、朝食としていわき産「福、笑い」（県オリジナル水稻品種）を提供。「粒がしっかりしていて、深い甘みを感じた。また食べたい」「『福、笑い』は知らなかったが、買いたくなるほど美味しかった」といった感想が寄せられました。

また、「福、笑い」及び認証 GAP に関するアンケートを実施し、ご協力いただいた方 218 名に、いわき産「福、笑い」をプレゼントしました。アンケート調査の結果、「福、笑い」の認知度は約 31%で、県内で約8割、県外でも約2割の方が「知っている」「名前だけは知っている」と回答しました。また、ほぼ全ての方が「今後 GAP 認証品を購入したい」と回答しました。

当所では、引き続き関係機関と連携しながら、いわき産農林産物や認証 GAP の PR に取り組んでまいります。